

「13日ですが」

今日、3月13日から、マスクに関しては個人の判断に委ねられることになる。航空、鉄道、バスなどの交通機関は、機内や車内でのマスク着用が個人の判断となり、大手のスーパーやコンビニなども来店客に着用を求めない。ただし、音楽ライブやコンサートなどは主催者の方針に従うことになる。

東京メトロは銀座線や千代田線、半蔵門線など各路線で実施してきたマスク着用や会話の自粛への協力を求める放送を順次取りやめるといふ。今朝の電車はどうか。私は下り方向の電車なので、車内が混雑することはない。今朝乗った車両には40名ほどの乗客がいた。そのうち、マスクをしていない人は、私を入れて4名。マスク着用率は9割にのぼる。さらに、混雑する上り線ならばほぼ100%だろう。外してもいいが、外そうとしない人がほとんど。様子を見て、と考えている人も多く、すぐにはマスクなしの状況にはならないように思う。コロナ禍の象徴となっているマスク。「マスクがなくなること＝新型コロナウイルスの収束」といいたいところだが、この先、次の波が起こらないとはいえない。

学校生活については、先日、教育委員会から各家庭に通知が送られたように、マスクの着用は今年度中、従来通りの対応になる。一方、朝の健康観察の報告は特に求めない。ただ、健康を常に意識していることはとても大切なことだ。朝の検温の習慣は継続できるなら続けた方がいいのではないか。

厚生労働省の専門家組織は、個人が求められる基本的な感染対策として「新たな健康習慣」を公表した。その中で「感染防止の五つの基本」の実践を呼びかけた。五つの基本とは、①体調不安や症状がある場合は無理せず自宅で療養するか医療機関を受診する、②その場に合ったマスクの着用やせきエチケット、③換気、三密（密閉、密集、密接）の回避、④手洗い、⑤適度な運動と食事である。コロナ禍で感染症対策として学んだことは今後にも活かしたい。

3月13日 校長 鈴木 幸雄

◆問題 A、B二つの容量の異なるコップがある。ある水槽に水を入れる時、A 20杯とB 15杯だとちょうど半分まで水が入り、A 12杯とB 31杯だと3分の2まで水が入るといふ。Aだけで、この水槽を満水にするには、何杯の水を入れればよいでしょうか。